

事業の歩み

平成 24 年度から計画を進めてきた藤久保拠点整備事業の今までの歩みと、これからの予定を紹介します。

平成 24 年度

公共施設の方向性を検討

人口減少・少子高齢化などにより変化するニーズに応えるため、町の将来を見据え公共施設の方向性を考えました。

平成 25 年度

公共施設マネジメント基本計画

公共施設の運営や改革に関する考え方をまとめました。



平成 26 年度

公共施設マネジメントとは行政サービスの質を維持しつつ、将来に向けて配置や運営を適正化する取り組みのこと。

平成 27 年度

ワークショップ開催

テーマを決めて町の未来について話し合いました。



平成 28 年度

まちづくり懇話会開催

町からの情報発信と意見交換を行いました。



平成 30 年度

藤久保地域拠点施設基本構想策定

複合施設整備のための理念や方針をまとめました。



令和元年

検討会議・委員会・部会設置 利用者団体ヒアリング実施 PFI 等可能性調査実施予定

PFI とは民間事業者の資金・ノウハウを活用した公共事業の実手法のこと。

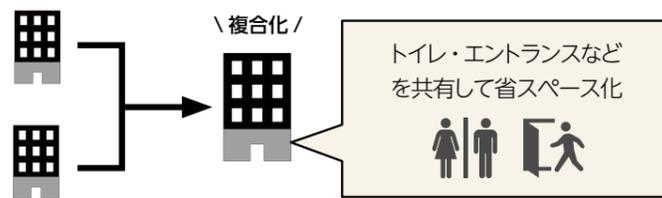
令和 5 年

供用開始予定



なぜ複合化するの？

町の施設の建て替えには、将来的な人口減少に備えた縮小化が必要です。しかし、それぞれの施設を単純に縮小化すると、サービスの低下が予想されます。そこで、施設を複合化することでトイレや廊下などが共有でき、コストの削減・サービスの維持が可能となります。



施設の枠を超えた相乗効果

複合化のメリットはサービスの維持だけではありません。図書館や保健センターなど、様々な施設が 1 か所に集まることで、施設の枠を超えた事業を展開したり、サービスの提供がよりスムーズになることが期待されます。

もっと知りたい！

町では、住民の皆さんにこの計画をもっと知ってもらい、意見を出していただくために、住民説明会などを実施しています。ぜひご参加ください。

住民説明会など今年度も順次開催 /



住民説明会

住民の皆さんへ計画の経過のお知らせや質疑応答を行っています。



まちづくり懇話会

地域の集会所などで町長との自由な意見交換を行っています。



machi Jam

町の未来について少人数で町長と気楽に語り合う場として開催。

住民説明会などの日程は決定次第、町ホームページでお知らせします。また、政策推進室でもお問合せを受け付けています (☎ 424)



子どもたちへ話す未来の施設を

未来の子どもたちのため、町の将来を見据えた使いやすい施設を検討しています。小学校や図書館など様々な施設が集まる複合施設は、それぞれの施設を調和させることが大切だと思います。藤久保に住む人だけでなく、町全体の人々が納得できるような施設にしていきたいですね。

藤久保第 2 区 区長 伊藤 敏彦さん



藤久保地域拠点整備事業

未来を創る新施設を計画中

町の将来を見据え、人口減少や少子高齢化などによるニーズの変化に対応するため、まもなく建て替え時期を迎える藤久保小学校を中心とした複合施設の建設を計画しています。

問い合わせ 政策推進室 ☎ 424

どんな施設ができるの？

昭和 40 ～ 50 年代に建設された藤久保地域の公共施設はまもなく建て替え時期を迎えます。そこで、小学校・図書館・公民館などを複合化させた新しい施設を、町で最初のモデルケースとして計画しています。

地域	活動	知識	情報	交流	支援
学校を中心にコミュニティ・防災の拠点	住民・活動・団体が成長していく拠点	図書館を中心に住民の知識の拠点	様々な情報を発信・収集する拠点	様々な世代が集まる交流の拠点	子育て・健康・福祉・ビジネスなど住民を支援する拠点

集い・学び・育つ / 未来創造拠点

賑わい・交流の場	教育・子育て 芸術文化・健康福祉充実	地域の活性化と 財政負担軽減
----------	-----------------------	-------------------

▶ 導入する施設：①藤久保小学校②藤久保児童館③藤久保第 1・2 学童保育室④子育て支援センター⑤ファミリーサポートセンター⑥図書館⑦藤久保公民館⑧保健センター⑨藤久保出張所 ▶ 導入を検討中の施設：①ふれあいセンター②商工会館③社会福祉協議会④民間施設



複合施設ってどんな施設？

複合施設とは様々な役割を持った施設が一つの建物に集まった施設のこと。長野県塩尻市にある複合施設、市民交流センター「えんぱーく」には図書館をはじめとして、子育て支援センター・ハローワーク・オフィスなどといった施設が入居しています。施設の共用のロビーには住民や利用者が集えるフリースペースが設置されており、市民同士の交流の場としても活用されています。



複合施設「えんぱーく」の様子。ベンチや机が置かれた、市民の憩いの場。